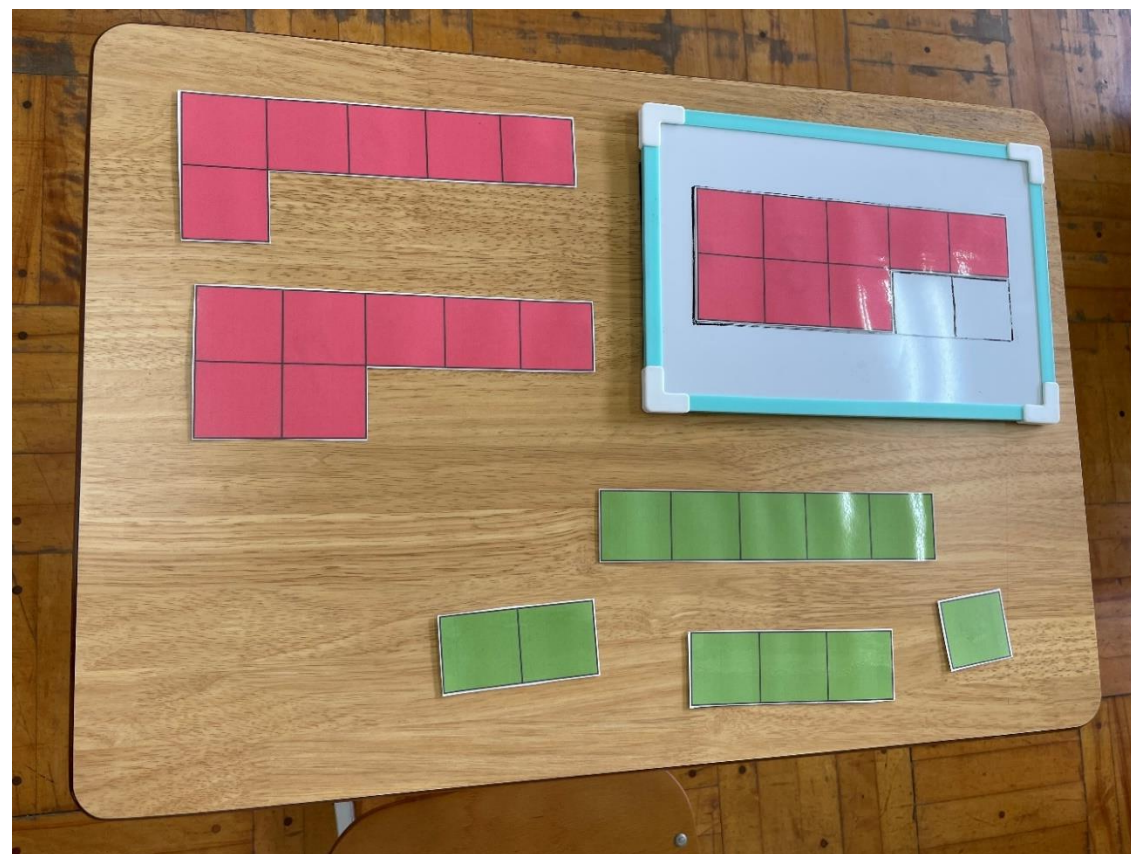


# 教材・教具 紹介カード

|       |                                                                                                                                                |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| No    | 2022-02-03                                                                                                                                     |
| 名 称   | 10の組み合わせを<br>ブロックでつくろう                                                                                                                         |
| 教科・領域 | 算数・数学                                                                                                                                          |
| 製作・紹介 | 小学部                                                                                                                                            |
| 教材区分  | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">自作品</span> ・ 購入品 ・ その他                                                                    |
| ポイント  | <p>足し算、引き算の計算の定着に繋がるよう、ブロックを使って10の補数を考える教材を作成しました。ブロックを使って操作することで、数のかたまりで捉え、量の感覚を掴むことができました。また、ブロックが枠にぴったりはまることで、活動が明確化し、集中して取り組むことができました。</p> |



- ① ボード上の、ピンクのブロックの数を問う。  
「ピンクのブロックは全部で何個かな？」
- ② 全部で10にするために、みどりのブロックがいくつ必要か問う。  
「全部で10にするために、みどりのブロックは何個必要かな？」
- ③ ピンクの数とみどりの数、全部合わせたら10ということを再度確認する。  
「ピンクが8個、みどりが2個だね。8と2を合わせたら全部で10になるね。」